

中小企業景況調査報告書【えひめ版】

愛媛県商工会連合会

全国商工会連合会では、四半期毎に景況調査を実施しており、本報告書は県内商工会地域の景気動向を【えひめ版】として作成したものです。

調査対象期間：令和7年度第1四半期（令和7年4月～6月期）

調査対象企業：150企業 回答企業：150企業

（製造業：31社 建設業：20社 小売業：42社 サービス業：57社）

DI方式

DIとは、各調査項目について〔増加・上昇・好転〕の割合から〔減少・低下・悪化〕の割合を差し引いた値で〔景気動向指数〕を表しています。

*記号とDI値の関係

 快晴 ～30.1	 晴 30.0 ～10.1	 薄曇 10.0 ～▲10.0	 曇 ▲10.1 ～▲30.0	 雨 ▲30.1～
---	--	--	--	---

1. 業況判断DIと天気図（2年間の推移）

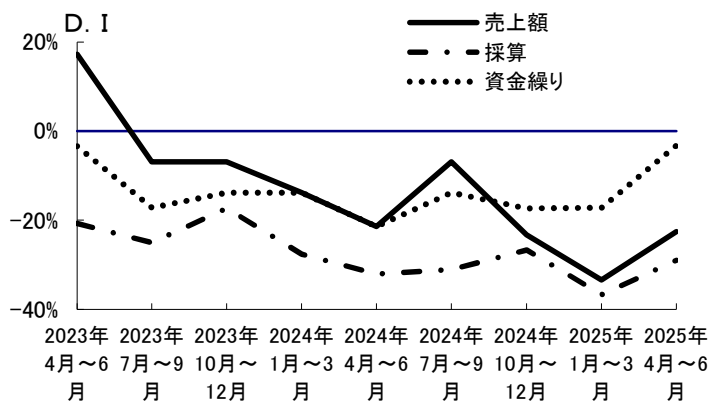
期別	業種別	①製造業		②建設業		③小売業		④サービス業		全体	
	令和5年 4～6月期		0.0		▲ 10.0		▲ 41.5		▲ 1.7		▲ 13.3
	令和5年 7～9月期		▲ 20.7		▲ 10.0		▲ 40.5		▲ 5.1		▲ 19.1
	令和5年 10～12月期		▲ 10.7		▲ 20.0		▲ 45.2		▲ 15.2		▲ 22.8
	令和6年 1～3月期		▲ 20.7		▲ 20.0		▲ 45.2		▲ 19.3		▲ 26.3
	令和6年 4～6月期		▲ 10.8		▲ 15.0		▲ 36.8		▲ 8.7		▲ 17.8
	令和6年 7～9月期		▲ 17.9		▲ 20.0		▲ 41.4		▲ 10.5		▲ 22.5
	令和6年 10～12月期		▲ 26.7		▲ 10.0		▲ 33.4		▲ 5.2		▲ 18.8
	令和7年 1～3月期		▲ 26.6		▲ 20.0		▲ 38.5		▲ 15.5		▲ 25.2
	令和7年 4～6月期		▲ 12.9		▲ 5.3		▲ 21.5		1.8		▲ 9.5
	令和7年 7～9月期		3.2		▲ 20.0		▲ 17.1		▲ 5.5		▲ 9.9

（注1）業況判断DIポイント値は、前年同期と比較して業況が「好転」と答えた企業の割合から「悪化」と答えた企業の割合を引いたもの

（注2）「全体」のポイント値は全業種の単純平均値

2.業種別景気動向

①製造業



＜前期比＞

売上額 : 好転 (▲33.4→▲22.6 ポイント)

採算 : やや好転 (▲36.7→▲29.0 ポイント)

資金繰り : 好転 (▲17.2→▲3.2 ポイント)

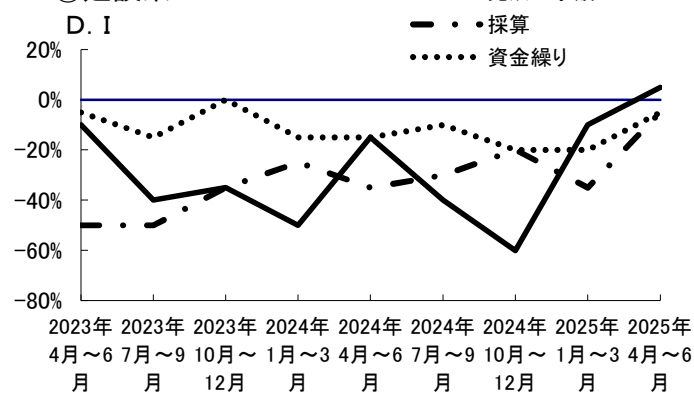
＜経営上の問題点＞（順位と比率）

1 位 : 原材料価格の上昇 (50.0%)

2 位 : 従業員の確保難 (13.6%)

需要の停滞 (13.6%)

②建設業



＜前期比＞

完成工事額 : 好転 (▲10.0→5.0 ポイント)

採算 : 好転 (▲35.0→▲5.0 ポイント)

資金繰り : 好転 (▲20.0→▲5.0 ポイント)

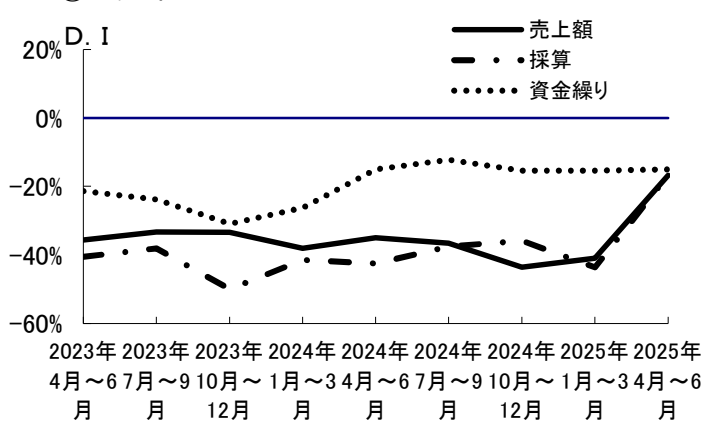
＜経営上の問題点＞（順位と比率）

1 位 : 材料価格の上昇 (46.7%)

2 位 : 人件費の増加 (13.3%)

民間需要の停滞 (13.3%)

③小売業



＜前期比＞

売上額 : 好転 (▲41.06→▲16.7 ポイント)

採算 : 好転 (▲43.6→▲16.7 ポイント)

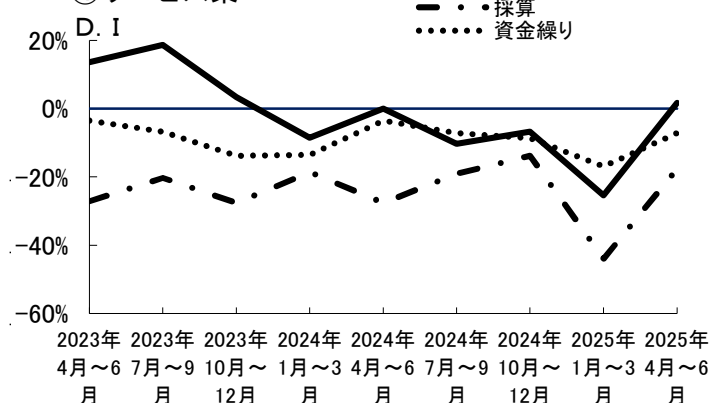
資金繰り : ほぼ横ばい (▲15.4→▲15.0 ポイント)

＜経営上の問題点＞（順位と比率）

1 位 : 仕入単価の上昇 (28.6%)

2 位 : 消費者ニーズの変化 (17.6%)

④サービス業



＜前期比＞

売上額 : 好転 (▲25.4 → 1.7 ポイント)

採算 : 好転 (▲43.9→▲17.6 ポイント)

資金繰り : やや好転 (▲16.9→▲7.1 ポイント)

＜経営上の問題点＞（順位と比率）

1 位 : 材料等仕入単価の上昇 (35.9%)

2 位 : 従業員の確保難 (23.1%)